

～おたふくかぜの予防接種費用助成のお知らせ～

おたふくかぜや、それによる合併症の予防をするとともに、経済的負担の軽減を目的に、任意接種「おたふくかぜ」予防接種費用の助成を行っています。

- ①助成対象者：平取町に住民票がある、接種日時点で満1歳以上2歳未満の児及び、接種日時点で小学校就学前1年の児(いわゆる年長さん)
- ②助成金額：1回3,000円 1人につき最大2回の助成を行います。
- ③申請時に必要な物：母子健康手帳または接種済証、領収書、印鑑、振込先がわかる通帳
- ④医療機関：接種医療機関に指定はありません
- ⑤助成の流れ：1) 個人で医療機関に予防接種の予約をします。
2) 予防接種を受けます。
3) 必要な書類を揃えて、保健推進係に申請します。
4) 指定された口座に助成された金額が振り込まれます。

※令和6年度内に接種された人は、申請期日が令和7年3月31日までとなります。期日が過ぎますと助成の対象となりませんのでご注意ください。

おたふくかぜとは？

基本的には飛沫感染によって、ムンプスウイルスに感染します。2～3週間の潜伏期(平均18日前後)の後、耳下腺・顎下腺・舌下腺等の唾液腺の腫脹と圧痛を主症状として発症します。ウイルスが全身の臓器や組織に感染しますが、特に神経系組織や内分泌系の腺組織に炎症がおよびやすいのが特徴になっています。耳下腺の腫脹は発症後1～3日でピークとなり、その後3～7日かけて消退します。発熱は1～6日ほど続きます。

合併症としては、精巣炎、卵巣炎、膵炎、腎炎、髄膜炎、髄膜脳炎および感音性難聴等があります。感音性難聴はおたふくかぜの重要な合併症で、発症すると聴力の回復は困難で、最も警戒すべきものの1つと考えられています。その多くは片側性ですが、時に両側感音性難聴となる場合もあります。

※日本小児科学会で推奨している接種スケジュール

1回目 1歳

2回目 小学校就学前の1年間



お問合せ先
保健福祉課保健推進係 4-6112